

1 単 元 新聞を作ろう

2 情報の交流を行う場面

情報の整理を行う場面で「伝えたいこと」を意識して交流を行い、アンケートのまとめ方を工夫して、分かりやすい新聞を作成する。

3 情報の交流により期待される効果

伝えたいことを明確にして、分かりやすい新聞を作成することができる。

4 指導計画（5時間完了）

- (1) 新聞の特徴と作り方を知る。・・・・・・・・・・・・・・・・・・1時間
- (2) 皆に呼びかける願いを決め、アンケートを作成する。・・・1時間
- (3) アンケート結果を基に、新聞を作成する。・・・・・・・・・・2時間（本時）
- (4) できた新聞を学級で読み合い、よさを交流し合う。・・・・1時間

5 本時の指導

(1) 目標

- 伝えたいことを明確にして記事を書くことができる。
- 新聞を読み返し、文章の間違いを直したり、よりよい表現に書き直したりすることができる。

(2) 準備

教 師：四つ切り画用紙

子ども：アンケート結果のまとめ、色鉛筆

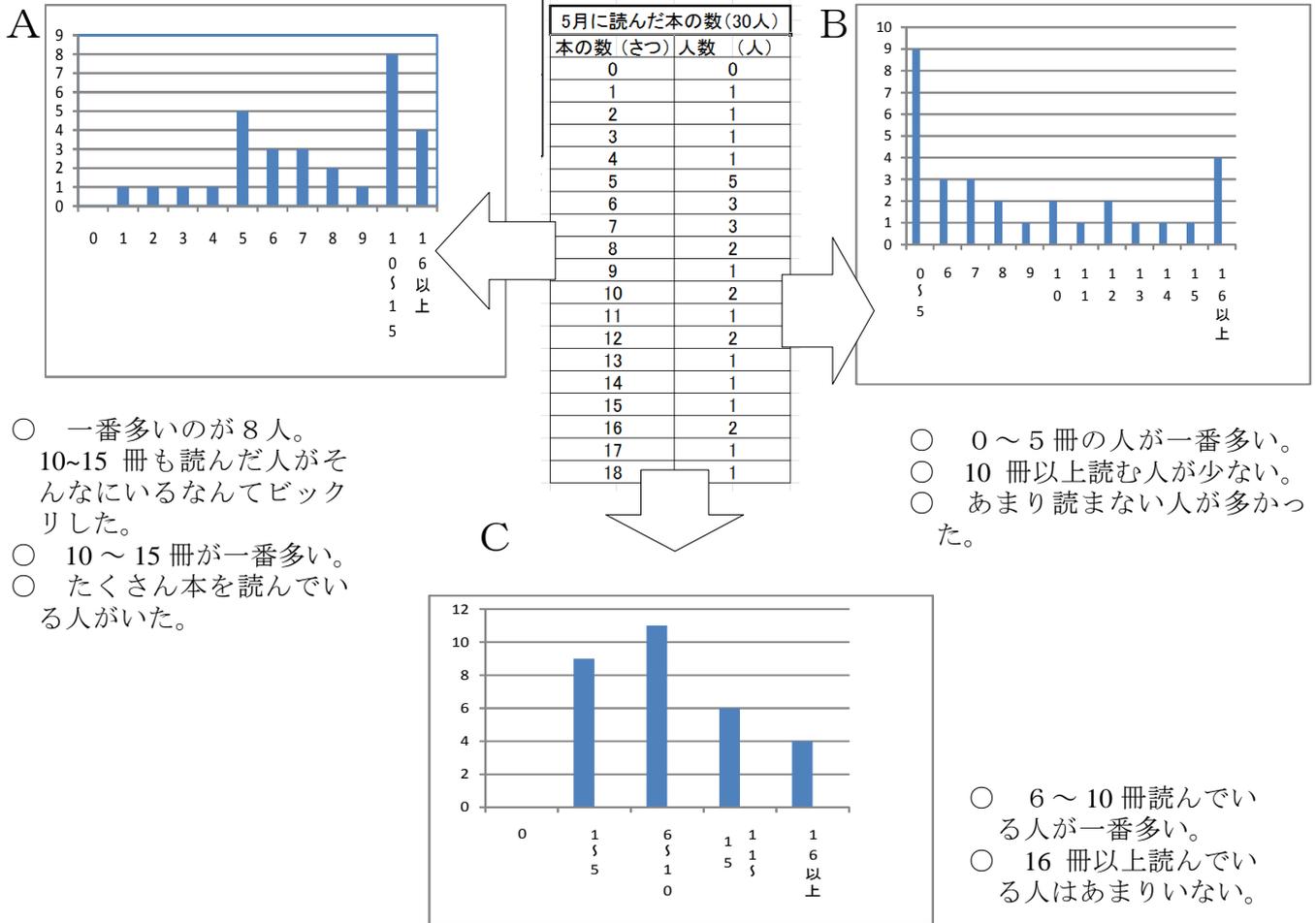
(3) 指導過程

時間配分	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	評価の観点と方法
5分	1 アンケート結果から、「伝えたいこと」を話し合う。	○ 「何を伝えたいか」を意識させるようにする。	○ 伝えたいことを意識しているか話し合いの様子からつかむ。
75分	2 アンケート結果を基に、班ごとに新聞を作成する。	○ 伝えたいことがより分かるようなまとめ方を工夫させる。 ○ グラフのまとめ方も工夫するよう声掛けを行う。 ○ 巡視中に様子を見て、よりよいまとめ方になるよう声掛けを行う。 ○ 色なども効果的に使うよう声掛けをする。	○ 伝えたいことが伝わる工夫をしているか話し合いの様子からつかむ。 ○ 伝えたいことを伝える新聞ができたか新聞の内容からつかむ。
10分	3 新聞を読み返し、文章の間違いを直したり、よりよい表現に書き直したりする。	○ 互いに読み合い、より分かりやすい表現にできないか話し合わせる。	○ 間違いを直したり、よりよい表現に直したりしているか、活動の様子からつかむ。

6 実践の様子

事前に「読書生活を考えよう」の単元でアンケートのまとめ方を工夫すると伝えたいことが分かりやすくなることを気付かせた。

アンケート結果を、まとめ方を変えた三つのグラフにして配布した。三つそれぞれのグラフを見て気付いたことを発表させると、意見は全く異なってきた。



Aだと本を読む人が多く見えて、Bだと本を読まない人が多く見える。



教科書ではAのグラフを使っているけど、なぜBやCでなくAを使ったと思う？



グラフはまとめ方によって受ける印象が全く違ってくるんだね



「たくさん本を読んだ人が多い」ということを伝えたいのだと思う



このようにして子どもたちは、「伝えたいこと」を伝えるために、グラフのまとめ方を工夫するとよいことに気付いた。

そして、「新聞を作ろう」の単元でも伝えたいことを決めるためにアンケートを活用することにした。次の表は子どもたちが学級の皆に呼びかけたい「願い」と、それができているかの「確かめ」のアンケート内容である。

忘れ物を減らそう	学校の用意をいつしますか？ 見直しをしますか？
外で元気よく遊んでほしい	休み時間はどこで過ごしますか？ 部屋での好きな遊びは？ 外での好きな遊びは？
お道具箱が汚い人がいる きれいにしよう	お道具箱の整とんをどれぐらいの 間隔でしますか？ お道具箱の中身は全部 そろっていますか？
名札をきちんとつけてほしい	名札を自分から付けていますか？ 付けていない人は多いと思いますか？
早く家に帰ろう 早く寝よう	何時に家に帰りますか？ 何時に寝ますか？
ロッカーの整とんをしよう	ロッカーから絵の具のひもが出ていて 危険だと思った経験はありませんか？

このように願いを考えさせることで、「伝えたいこと」を子どもたちにもはっきり意識させることができた。

そして実際にアンケート結果を見た子どもたちは「翌日の学校の用意を帰ってきてすぐする人は8人しかいないよ。」「思っていたより少ないね。ちゃんと帰ったらすぐにするよう新聞に書こうよ。」「でも用意の見直しをしている人は15人もいるよ。これはすごくない。」というように、何も指示をしなくても、アンケートを自分たちで読み取り、伝えたいことを基に新聞を考えていた。

【「願い」と「確かめ」を尋ねるアンケート】

そして実際に新聞にまとめる際に、伝えたいことを分かりやすくするためにグラフを工夫した班も出てきた。



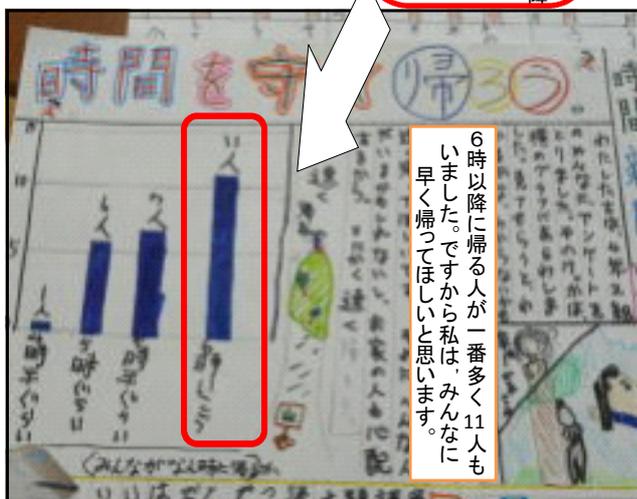
5時と5時半をまとめた方が
分かりやすいんじゃないかな



伝えたいのはみんなに早く帰ろう
ということだから、6時と6時以降を
まとめた方がいいと思う

グラフを変えてみて

やっぱりこっちのグラフの方が
分かりやすいね！



7 成果と課題

- アンケートの中身を工夫してグラフにまとめることで、伝えたいことが伝わる新聞にすることができた。
- グラフのまとめ方の工夫は難しく、全ての班ができたわけではない。苦手な子でもできるような、より簡単な工夫の方法（見出しの工夫や写真の工夫など）も教えていく必要がある。